

スーパーFJ もてぎチャンピオンカップレース 第1戦

## 課題を発見できた、もてぎ開幕戦

もてぎチャンピオンカップレースの第一戦は3月11日に予定されていたが、震災の影響で延期となり、6月26日に開催されることとなった。もてぎシリーズ第1戦、もてぎシリーズは、全5戦で他のシリーズ1戦1戦がとても大切になっているので、初のもてぎシリーズですが、まず、しっかり完走をし、そしてポイントゲット、入賞をめざして頑張りたいと思います。

6月24日 金曜日はとても暑い1日になり、路温もかなり上がりタイムが出にくい状態だった。しかし自分はまだ走りがまとまらないので日曜日に向けて少しでもタイムが上がるようスタッフにアドバイスを頂きながら少しずつタイムを上げていった。走行を見てもらったのは自分が走っているラインは箱車のラインになっている事がわかり、修正をしたがうまくまとまりきれずに一日が終わってしまった。

6月25日 前日に指摘されたラインの違いなどをまとめきれなかったので1本目で修正しながら走行。タイムは前日と比べて、1秒以上上がってきた。しかし、2本目の開始前に雨が降り始めウェットになってしまった。ウェットでは飛び出て車を壊してはいけないという事ばかり考えすぎてしまい攻めきれなかった。

6月26日 予選 14台中10位

霧雨が降ったり止んだりの微妙な状態予選開始前に降っていたためレインタイヤでアタック。しかし開始してしばらくすると霧雨が止み、レコードラインはほぼ乾いた状態に濡れている路面に行きタイヤを冷やしながら走行したがコーナリング中に車がグニャという感じでタイヤが耐えてくれない。しかしレインタイヤでも自分よりもタイムがよい車はいたので自分はタイヤをいかしきれなかったという結果に。終わってみれば上位陣はスリックに変更していた。

決勝 14台中10位

雨は降っていないが、路面はレコードライン以外が半乾きの状態。スタートはイン側で、少し湿っている感じだった。シグナルが消えスタート、ホイールスピンが多かったが、1コーナー、2コーナーを抜けるまでに8位にポジションUP、7位の車についていき、その前の6位の車もそんなに離れなかったので、「抜ける」と思い、はやく7位の車を抜いて前にいかななくてはと焦ってしまった。2コーナー立ち上がりでスリップにつき、3コーナーでイン側に並びたいと思ったがブロックされたのでアウトにふり、3コーナーブレーキで並び相手がオーバースピードで止まりきれないと思い、クロスラインを走ろうとしたが失敗、まいてしまった。復帰に時間がかかり、最下位にその後、少しでも上にいけるように頑張りましたが、予選と同じ10位でチェッカーだった。

総評

まず、練習不足です。結局予選決勝でもまだまとめきれないところばかり、しかも新品タイヤをはいても生かしきれず、タイムも伸び悩みしかし自分のダメなところが沢山わかりそう言う面では収穫が多いレースウィークでした。自分の走りの違い、決勝の戦い方の違い、ただブレーキでつかめば良いわけでもない。先の事を考えて、相手のペースにならない様に、反省点ばかりでとても不甲斐ない結果でしたがこのまま終わらせるわけにはいきません。悔しすぎます。とにかく練習量を増やして、はやくまとま走り、そしてマシンセッティングができるよう頑張りたいと思います。まだまだやらなくてはいけない事が沢山ありますが走れば走るほど走れば走るほど課題が出てくるのでやりがいがあります。だからモータースポーツは楽しいです。

中村監督コメント

厳しい状況の中、ドライバーの課題が沢山見つけ次回に繋げて欲しいです。まだまだドライバーの仕事が沢山見つけました。次回はトップ5位を狙います。

 Nankai Plan Co., Ltd.

